



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社 赤阪鐵工所 上場取引所 東
コード番号 6022 URL https://www.akasaka-diesel.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 阪口 勝彦
問合せ先責任者 (役職名)代表取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 塚本 義之 (TEL)054(685)6081
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,864	5.7	△60	—	△44	—	△32	—
2023年3月期第1四半期	1,763	△1.9	36	—	57	72.8	35	118.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△24 36	— —
2023年3月期第1四半期	26 92	— —

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,291	8,222	61.9
2023年3月期	12,701	8,111	63.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 8,222百万円 2023年3月期 8,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	— —	— —	— —	30 00	30 00
2024年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
2024年3月期(予想)	— —	— —	— —	— —	— —

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2. 2024年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	13.7	10	△91.1	40	△87.4	30	△88.2	22 65

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	1,540,000株	2023年3月期	1,540,000株
2024年3月期1Q	215,321株	2023年3月期	215,261株
2024年3月期1Q	1,324,704株	2023年3月期1Q	1,324,187株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は「株式給付信託(BBT)」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
3. その他	6
生産、受注及び販売の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、国内における行動制限や海外からの入国制限の緩和等により徐々に正常化に向かいつつあります。一方、国内外での金融政策の違いに伴う円安の進行や、長期化するウクライナ情勢を背景とした原材料・エネルギー価格の高騰に伴う物価上昇等のリスクは依然として高く、先行き不透明な状況が続いています。

海運業界は、老齢船のリプレース需要はあるものの、シップリサイクル条約の2025年発効が正式に決まったことから、インベントリ（船舶に含まれる有害物質等の一覧表）作成の義務付け等、規制や環境対応に関する追加コストの発生が見込まれることや、急騰している船価の上昇動向を見極めたい意向から一部の船主は新造船発注の様子見している状況であります。

造船業界は、海外船主からの発注を中心に3～4年先の納期を対象としたロットでの成約もあり、新造船の受注残は増加をしていますが、建造量は前事業年度に比べ若干の増加が見られるものの依然として低水準の状況にあります。

このような状況下、当社といたしましては、当第1四半期累計期間は、売上高1,864百万円（前年同期比5.7%増）と前第1四半期累計期間とほぼ同水準を確保しましたが、採算の良くない主機関の売上が今後見込まれており製品の評価減を行ったこと、また、電力料をはじめとする原材料費や購入部品の価格高騰が前事業年度から継続していることから、第1四半期累計期間は前第1四半期累計期間に比べ原価率の悪化したことにより、経常損失44百万円（前年同期 経常利益57百万円）、四半期純損失32百万円（前年同期 四半期純利益35百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は13,291百万円となり、前事業年度末に比べ590百万円増加いたしました。主な要因は、第1四半期末に主機関の売上が重なったことによる受取手形及び売掛金の増加（550百万円）等によるものです。

当第1四半期会計期間末の負債は5,069百万円となり、前事業年度末に比べ479百万円増加いたしました。主な要因は、主機関の売上増加による支払手形及び買掛金の増加（184百万円）と前受金の増加（260百万円）等によるものです。

当第1四半期会計期間末の純資産は8,222百万円となり、前事業年度末に比べ110百万円増加いたしました。主な要因は、保有株式の株価回復によるその他有価証券評価差額金の増加（183百万円）等によるものです。

この結果、当第1四半期会計期間末における自己資本比率は61.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月11日に発表いたしました数値から変更はありません。配当予想につきましても、現時点で今後の動向を見通す合理的な算定を行うことは困難であるため、未定とさせていただきます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,206,494	1,408,828
受取手形及び売掛金	2,146,848	2,696,914
製品	—	323,844
仕掛品	2,535,428	2,259,299
原材料及び貯蔵品	478,391	524,564
その他	68,683	63,834
貸倒引当金	△1,248	△1,551
流動資産合計	7,434,597	7,275,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,370,073	1,343,583
その他(純額)	1,938,661	1,903,587
有形固定資産合計	3,308,734	3,247,170
無形固定資産		
無形固定資産	103,600	93,383
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,874,886	2,696,017
貸倒引当金	△20,745	△20,755
投資その他の資産合計	1,854,141	2,675,261
固定資産合計	5,266,475	6,015,815
資産合計	12,701,073	13,291,549

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,518,486	1,703,443
短期借入金	408,929	423,932
未払法人税等	31,136	8,272
引当金	210,470	145,497
その他	1,012,736	1,378,058
流動負債合計	3,181,757	3,659,203
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	564,177	509,362
引当金	61,684	65,197
その他	701,872	755,542
固定負債合計	1,407,734	1,410,102
負債合計	4,589,492	5,069,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,000	1,510,000
資本剰余金	926,345	926,345
利益剰余金	5,752,432	5,679,396
自己株式	△435,951	△436,091
株主資本合計	7,752,827	7,679,650
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	358,753	542,592
評価・換算差額等合計	358,753	542,592
純資産合計	8,111,580	8,222,243
負債純資産合計	12,701,073	13,291,549

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	1,763,393	1,864,271
売上原価	1,405,004	1,585,611
売上総利益	358,389	278,660
販売費及び一般管理費	321,563	338,897
営業利益又は営業損失(△)	36,826	△60,237
営業外収益		
受取利息	41	1,213
受取配当金	13,481	16,138
助成金収入	7,900	300
その他	2,546	2,563
営業外収益合計	23,970	20,215
営業外費用		
支払利息	2,989	4,256
固定資産除却損	0	-
その他	185	117
営業外費用合計	3,174	4,373
経常利益又は経常損失(△)	57,621	△44,395
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	57,621	△44,395
法人税等	21,968	△12,125
四半期純利益又は四半期純損失(△)	35,652	△32,270

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

当社の事業は船用内燃機関及び部分品の設計・製造・修理・販売及びその関連事業を主体とした単一セグメントであります。

①生産実績

当第1四半期会計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	2,193,817	24.3

(注) 金額は、販売価格によっております。

②受注実績

当第1四半期会計期間の受注実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	1,830,603	6.9	1,831,690	△9.4

③販売実績

当第1四半期会計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	1,864,271	5.7